

平成 27 年 5 月 15 日

仙台市長 奥山恵美子 殿  
障害者施策推進協議会 委員長 阿部一彦 殿

誰もが暮らしやすいまちづくりをすすめる仙台連絡協議会  
(条例の会仙台) 代表 杉山裕信  
住 所 仙台市太白区長町 1 丁目 6 - 1 (CIL たすけっと気付)  
電話番号 0 2 2 - 2 4 8 - 6 0 5 4

## 「障害者の差別解消に関する条例」をつくるにあたっての要望書

謹啓 貴殿におかれましては、平素より障害者福祉へのご尽力に感謝申し上げます。

さる 4 月 12 日には、当会が主催した学習会において、障害企画課・高橋課長より市における条例制定の経過などについてご報告をいただきました。かさねて感謝申し上げます。

さて、ご存じのとおり、当会では「障害者の差別解消に関する条例」の制定について協議されている、仙台市障害者施策推進協議会を継続的に傍聴しております。

4 月 27 日に行われた協議会でも差別の定義や罰則規定など重要事項について議論がなされました。これまでより具体的かつ、重要な議論となっているように感じております。

一方で、議論のペース及び委員の皆様の発言を通じて、幾つかの懸念もありました。障害者の差別をなくし、生まないという共通の願いと目的のために、下記の提案について要望させていただきます。

つきましては、前回同様懇談の機会を設けて頂きますよう、よろしく願い申し上げます。  
また、臨時委員でもある杉山より協議会へ直接提案いたしたいと思っております。  
宜しく願い申し上げます。

謹白

### 記

#### 1. 議論の進め方について

4 月 27 日の協議会においては、罰則規定、差別の定義が主な議題となりました。3 月の協議会においても協議しているものですが、結論が出ず、次回協議会へ持ち越しとなっています。

今後の日程とテーマを考え合わせると、来年 4 月施行には議論が間に合わないのではないのでしょうか。このままでは、議論がまとまらず、時間切れで結局は仙台市一任となってしまうのではないのでしょうか。それでは、協議会の委員ですら、自分たちが責任をもって条例を作ったのだという意識すら持てないと思います。協議会における議論の到達点をどのようにイメージされているのか、お教え願います。

条例の会としては、条例制定に向けた施策推進協議会での奥山市長の発言の「一般の方々を巻き込んで」「共に作っていく“プロセス”が大切」「時間がかかっても、じっくり議論」を踏まえ、場合によっては検討の期間の延長も視野に入れ、内容の検討が不十分にならないようにすることを改めて要望します。

また、示されている論点の他、少なくとも次の項目については、協議会として方向性を示す必要があると考えます。

- (1) 条例の名称はどうすべきか。
- (2) 「障害」の表記はどうすべきか。
- (3) 条例の実効性をどう担保するのか

罰則に関しても、実効性を担保する一つの方法として考えられるのかという文脈の中で検討されるべきだと思います。勧告、公表、さらに罰則はどうか、ということだと思います。なお、差別の定義については、直接差別、間接差別（合理的配慮の欠如）ということで整理するのがわかりやすいと思います。

## 2. 議論の時間について

「1. 議論の進め方について」とも関連しますが、各議論の時間の長さの問題を含めて、委員間の議論の時間をもっと確保できないのでしょうか。32名という人数で、困難も承知しております。4月協議会では若干のやり取りはありましたが、討論というかたちにはなっておりません。3月会議で行った「委員意見」を事前に書面提出するなどの方法も含めて、各委員の発言の保障を基本に据えたこれまで以上に議論の機会・時間を確保してください。

また、議論の内容が難しくなってくると、せっかく協議会に出ているのに、一言も話ができずに帰られる方が増えています。そのサポートや協議会が終わってからのフォローアップは、協議会の前後に事務局が個別に伝えていくことも必要だと思います。

## 3. 資料の出し方について

4月協議会において、「罰則」について議論されました。他の条例ではどう規定されているかという質問に対して、前回お配りしているのではという断りの上で回答されていましたが、必要な資料は再度準備されておく方が議論しやすいと思われます。よりわかりやすい資料が必要な方には、資料の作り方も工夫しなければいけないでしょう。

また、最後、視覚障害者の高橋臨時委員から提出資料の説明がなされましたが、傍聴席にはその資料は配られていませんでした。傍聴者にも委員同様の資料を提供するように求めます。

## 4. コロケーションに対する評価などについて

4月協議会において、第5回、第6回コロケーションの報告がされました。その中で、参加人数や出された意見は報告がありましたが、主催である市・協議会としての評価がありませんでした。評価も含めて委員との共有を図っていただきますようお願いいたします。

以上